



主役はパソコンではなくなった

かつて、家庭のリビングルームの主役はパソコンなのかテレビなのか、という論争があった。いま思えば、その答えはどちらでもなく、主役はネットなのではないかと思える。もっと具体的にいえば、それはネットから提供されるコンテンツであり、サービスではないだろうか。

一昔前は、家庭におけるすべてのデジタルデバイスはパソコンだけにつながっていた。ハードディスクしかり、デジカメしかり、プリンターしかりである。インターネットもパソコンに「つながっていた」といえたかも知れない。しかし最近では、パソコンだけがネットの口ではなく、その One of Them の位置になってきた。実際、IP 電話は、パソコンではなくネット、正確に言えばルーターにつながっているし、ケータイでも Web が見られる。また、トリプルプレイによりテレビもネットにつながり始めており、その場合もルーターからセットトップボックスを経由して接続され、パソコンは経由しないのだ。近い将来、デジタルビデオレコーダーやプリンターがネットにつながったとして、何の不思議もない。

今月号では、インターネットの技術根幹である IP ネットワークの仕組みをしっかりと「理解」しよう、という特集を組んだ。なぜいまさら、インターネットマガジンが IP の入門特集をやるのか、と思われたかも知れない。しかしいま、インターネットの役割が大きく変化してきている。たとえば先月号のインタビューで、村井教授は「第二期のインターネットには、音声・映像などのリアルタイム情報のインフラストラクチャーとしての役割や、ケータイとの融合という使命がある」と示唆されている。この時代のインターネットには、従来の Web と mail ができればいい時代に比べ、要求される役割が大きく拡張されている。

たとえば読者は、「なぜ、ケータイでインターネットの Web が見られるのか」説明できるだろうか。また、「なぜ、IP 電話は安いのか」、その動作原理についてはどうだろう。確かに、一般のユーザーはそんなことを理解して利用する必要はない。しかし、コンテンツビジネスにしてもサービスビジネスにしても、またネット対応デバイスの開発や販売にしても、インターネットを利用した新しいビジネスを考えておられるなら、この知識は必須ではないだろうか。それを分からずに商売することは、Windows を知らずにパソコンを売っているようなものだと思う。

井芹昌信 [iseri@impress.co.jp]



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp